



世界の動き身近な話題

中日新聞

さんぽみち

北嶺

かわら版さんぽみち編集局

〒918-8116 福井市大町2-206-1 福井広報センター内
TEL 0776-28-2116・FAX 0776-28-8602
Eメール osanpo@fukuikoho-c.co.jp

日刊

福井県民

ふくいのがぎょ



「北歐紅茶」の「セーデルブレンド」アイ스티ー（820円。ティクアウトは720円）。世界初のフレーバーティーとしてギネスブックにも登録されている。ノーベル賞授賞式の晩餐会で供され、スウェーデン王室でも愛飲されるなど格調高い紅茶。ベースの紅茶に、オレンジピールやマリーゴールド、ヤグルマギクなどをブレンド。ほのかな自然の甘さと深い紅茶の味わいのほか、口の中に爽やかな風が吹く。ラナティーは「セーデルブレンド」のほか、北歐紅茶のオリジナルブレンドティー全6種を取り扱う、全国的にも貴重なお店

／コーヒー特集の次は／ 暑い夏、喉をうるおす 冷たいドリンク特集



アイスティーが出来上がる。ひとつひとつの箱にメッセージが書かれているので、自宅用はもちろん、プレゼントにも最適

福井駅前の紅茶専門店本格アイスティー

福井駅西口から徒歩5分、新栄商店街の一部店舗を改装して今年3月にオープンした商業施設「コノジナガヤ」。その2階にあるのが紅茶専門店「Rana Tea(ラナティー)」だ。オーナーの宮田由恵さん(45)が「自信を持っておすすめできる」と太鼓判を押す、スウェーデンのオーグチュール紅茶ブランド「北歐紅茶」と、紅茶大国スリランカの「ムレスナ社」が手がける紅茶ブランド「ムレスナティー」の2銘柄の紅茶を取り扱う。両ブランドとも高品質なフレーバーティーが得意なブランドで、人工香料を使用せず、花やフルーツなど天然の素材を使用して香りづけをしているため、紅茶本来の味とフレーバーの自然な香りと甘味が楽しめる。どの紅茶もホット、アイスの提供が可能。紅茶を使ったプチチーズケーキ(330円)やプチバナナコッタ(250円)などの紅茶に合うミニデザートも。



店内の様子。カウンター席が5席ある。どの紅茶を選んでもよいかわからないときは宮田さんやスタッフに好みを伝えてみて

ラナティー
紅茶のお店 Rana Tea
●福井市中央1-14-4
●コノジナガヤ2階
●InstagramのDMから
●午前10時～午後6時
●木曜日

耳より 紅茶をエコに
お得に楽しもう
「給茶サービス」としてタンブラーやマイボトルを持参すれば、「本日の紅茶」を500mlまで330円でティクアウトできる。(ホットのストレートティーでの提供)



プレゼント

「ムレスナティー」の「CUBE BOX」フレーバーティーを中心に約120種もの取り扱いがある。四角い箱に11包のティーバッグが入って972円。500mlの水にティーバッグ1包を入れて冷蔵庫で一晩おく

オーナーの印牧さんと「自家製レモネード」来る人々一人一人に元気をかける印牧さんは、その明るく面倒見の良い人柄から、各イベントで大人気。少ない元手で自分のやりたいことを、できる範囲で開業する「小さい」ビジネスで369茶屋を営み、多くの仲間やお客さんに愛され「毎日楽しく、とても幸せ」と笑顔で話す印牧さん。「自分のような人が一人でも増えてほしい」と「小さい」で商売してみたい仲間を募集しているそう



プレゼント

オーナーのキャラクターも魅力！ キッチンカーのドリンク店

県内外を問わず、キッチンカーで営業するドリンク専門店の「369(みらく)茶屋」。ドリンクの原材料はなるべく国産のものや、体に優しい素材を使用するなど安心・安全な商品の提供にこだわっている。看板メニューの「自家製レモネード」(550円)は「このレモネードを提供したくてお店を始めた」というオーナーの印牧(かねまき)麻央さん(38)の自信の一品。ほどよい酸味と優しい甘さが特長で、夏にぴったりだ。上に載ったレモンの輪切りは皮まで食べられ、子どもやお年寄りにも安心。ほかに自家製レモネードシロップを使った「フルーツレモネードティー」や「抹茶レモネード」(ともに650円)など、ユニークなレモンドリンクやバナナジュース、タピオカドリンクなど約20種類のオリジナルドリンクがある。印牧さんは「ひと目から「おいしい！」と笑顔になっていただけるようなドリンクを提供しています。見かけたらぜひ立ち寄って」と笑顔で話していた。

ご夏は…ちよつと大人な369茶屋 「三六九酒場」開店！

夏季期間はほとんどが夜営業になるという369茶屋。この夏は「三六九酒場」として、パーカウターを設置。普段のメニューに加え、アルコール類も提供予定とのこと。いつもと違う雰囲気気の369茶屋を楽しんで



期間限定販売の「チョモランマレモネード」(700円)。自家製レモネードに鮮やかなブルーキュラソーシロップが見た目にもさわやか。上にアイスクリームと自家製レモンペーストが載り、見た目も味もチョモランマ級！

6月の出店スケジュール
20・21日 「369ナイトモード」城下町東広場
22日 「BRIDAL NISHUIN REMARCHE」RESTAURANT Aiden(福井市高木中央)
26日 「大野市タイムマーケット」城下町東広場
28・29日 「クリエイテーズランド」サードーム福井



みらく 369茶屋
各種イベントや道の駅などに出演
●090-4320-6405
●出店スケジュールはInstagramで確認



ブルーベリー栽培45年、カフェをオープンして23年目 おいしく健康に、旬のブルーベリーをたっぷりと！



「もりもりドリンク」(ドリンク代金+380円で好みのジュースにソフトクリームをプラスできる)

目の疲れに効果が期待されるというアントシアニンや食物繊維、ビタミンなど栄養素がたくさん含まれているブルーベリー。その果実をふんだんに使ったジュースはさわやかな甘酸っぱさで、すっきりとした後味が人気。カフェ店内は、レトロな装飾に癒やされる民芸調のカフェ。カウンター席もあり、おひとり様でも気兼ねなく食事やカフェタイムが楽しめる。ブドウ棚が日差しを遮るテラス席も癒やし度満点。広場には遊具や滑り台、ハンモックなど配置。ヤギに餌やりもでき、子ども連れにも人気だ。店は北国街道のすぐそば。のどかな景色を眺めながら大名行列や松尾芭蕉、親鸞聖人や蓮如上人らが往来した遠い昔に思いをはせるのも楽しいかも。



店内の様子



テラス席

看板商品の「ブルーベリージュース」(550円)をどうぞ



なんと！「ブルーベリーのおにぎり」(1個200円)

「ブルーベリーみるきー」(600円)



ずいかえん 瑞香園
●あわら市山十家53-2-11
●0776-73-3248
●午前9時～午後4時
※土曜・日曜・祝日は午後5時まで
●水・木曜日 15台
●ホームページで情報発信中



in 福井市 出張！新聞ちぎり絵教室

県内の各所に何うこの企画。今回はあわら市と福井市にお邪魔しました。みなさんの素敵な作品を紹介します。



森野 正博さん



長谷 諭志さん



細川 恵さん



細川 恵さん



五十川 まり子さん



佐藤 歩さん



黒川 優子さん
中嶋 美津希さん



辻 隆志さん



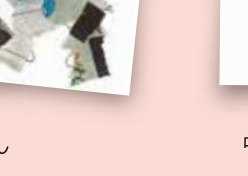
三上 芳江さん



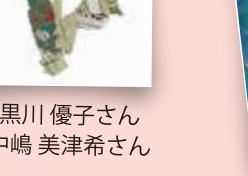
藤野 育子さん



伊藤 輝さん



土田 侑果さん
辻 帆乃夏さん



山岡 紫織さん



坪川 照子さん



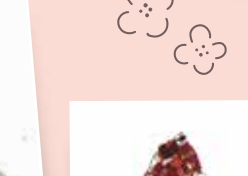
藤野 さ枝枝さん



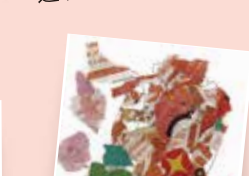
堂下 満栄さん



宮川 道子さん



五十川 まり子さん



森野 正博さん



五十川 まり子さん

さんぽみちは中日新聞・日刊県民福井に折り込まれている地域情報紙です。次号の発行日は7月6日(日)。県内全域でお楽しみいただけるようになります。

さんぽみち

素敵な庭を一般公開
オープンガーデン 福井市

「オープンガーデン」とは、個人がそれぞれの庭を一般の人に公開することで、元々はイギリスが発祥だそうです。福井県内にもオープンガーデンとして公開されている庭園がいくつかある。そのなかの一つ、福井市下中町の武澤たかこさん宅のオープンガーデンにおじゃました。

「小さな庭に四季をギュギュッと詰め込んだ手作りの庭」がコンセプト。季節ごとに表情を変える樹木や何百種類もの草花と手作りのガーデンハウスのコラボレーションが素晴らしい。「トロロの世界に迷い込んだよう」と言う人も。花や樹木のおかげで癒やされることを実感させてくれるような庭だ。希望者には予約制で公開している。

本格的に庭造りに取り組む前、武澤さんには憧れていた庭があったそう。北海道旭川市の方のお庭で、公開している動画サイトを見ては刺激を受けていたが、一念発起して会いに行ってみたところ「何事もやる気の問題よ。あなたならできる！」と背中を押されたそう。それがきっかけで、当時50代だった武澤さんは、息子が家を建てる時のためにと準備していた自宅横の空き地のリフォームに着手。砂利敷きだった土地を一から改良して12年、理想の形がほぼ出来上がったそう。「これからは庭の維持に加えて、育てたい植物を季節や高さのバランスなどを考えながら増やして行く予定」と話す。「娘に勧められて始めた」というInstagramでは、見頃を迎えた庭の主役たちのみずみずしい姿を発信している。「SNSで全国に共通の趣味を持った友人ができた」と、花を通じて広がる世界を楽しんでいる様子だ。

話を聞いた武澤さんは、スーツ姿が似合う現役のキャリアウーマン。仕事と家庭と庭の三足のわらじを器用にこなすことについて「できるかなと思ったらずいぶんやっちゃん性格。どれか一つだと飽きる気がするの、バランスが取れて自分に合っている」と分析する。「人生が終了するまで好きなことをやっている気がする。年齢なんか関係ない！好きかどうか！よ」と明るく笑っていた。

オープンガーデンは7月26日(土)まで、午後1時30分～4時30分。雨の日は開放しない。InstagramのDMか電話での予約が必須。日傘の使用は禁止。庭は道路に面しているので、外から雰囲気を楽しんでもらうのは自由だそうです。



武澤さんの1番のお薦めスポット「ガーデンハウス」。壁塗りも装飾も1人でこなした建屋の中には、趣味で作った粘土作品やモルタル雑貨、ドライフラワーやリース、フラワーボールなどが所狭しと飾られていて圧巻だ。希望があれば、リース作りのワークショップなども開催している

武澤さんのInstagramアカウント: @TAKAKO_T.T_GARDEN

●福井市下中町2-1-53(大東中学校西側)
●090-2127-6603

※価格はすべて税込み。

※プレゼントの応募方法は中面をご覧ください。

さんぽみちは皆様の声でできています。「気になるお店や取材してほしい人など、最寄りの販売店またはさんぽみち編集局へ！